

## 授業科目

## データベース技術

担当教員名 木下 直彦	対象学年	3	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○		○

## 授業の概要

データベースは現在の情報システムの中核として不可欠のものになっている。全ての情報システムがデータベースを中心に構築されていると言っても過言ではない。

本講義では、情報システムの基本的要素として広く用いられているデータベースについての基礎的な事項を習得する。また、特に現在一般的に利用されているリレーショナルデータベースの基礎理論とデータベースシステムの管理について理解を深めるとともに、医療情報システムで注目されているオブジェクト指向データベースについても習得する。

## 授業の目的

以下を目的とする。

- ・リレーショナルデータモデルの基本である、正規化について実践できる
- ・SQLによってデータ操作を行うことができる

## 学習目標

データベース中心システムの概要を説明することができる。  
リレーショナルデータベースの設計の基礎を説明することができる。  
リレーショナルデータベースの基礎的なオペレーションを実施することができる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ファイルとデータベース	講義	木下 直彦
2	データモデル	講義	木下 直彦
3	リレーショナルデータベース (1)	講義	木下 直彦
4	リレーショナルデータベース (2)	講義	木下 直彦
5	リレーショナルデータベース (3)	講義	木下 直彦
6	そのほかのデータベースシステム	講義	木下 直彦
7	SQL (1)	講義	木下 直彦
8	SQL (2)	講義	木下 直彦
9	SQL (3)	講義	木下 直彦
10	SQL演習 (1)	演習	木下 直彦
11	SQL (4)	講義	木下 直彦
12	SQL演習 (2)	演習	木下 直彦
13	SQL演習 (3)	演習	木下 直彦
14	SQL演習 (4)	演習	木下 直彦
15	SQL演習 (5)	演習	木下 直彦

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

試験、課題提出状況によって評価する。

## 履修上の留意点

講義時に随時参考図書を紹介する。

## オフィスアワー・連絡先

授業時に確認すること